

学校名	都立飛鳥高等学校	課程	定時制	科 コース	普通科 (令和7年度入学生) 年次: (2) 学級数: (2)
-----	----------	----	-----	----------	------------------------------------

各教科 ・科目	学 年 類 型	標準 単位 数	主として1年次			主として2年次・3年次・4年次			※科目ご との履修 単位総数
			必履修	学校必履修	自由選択	必履修	学校必履修	自由選択	
数 学	代 数 演 習	2						2 (2)	0～2
	幾 何 演 習	2						2 (2)	0～2
外 国 語	上級英語	2						2* (1)	0～4
	Joyful English	2						2 (1)	0～2
	フランス語	2						2 (1)	0～2
	中国語	2						2 (1)	0～2
情 報	情報探究	2						2 (1)	0～2
日 本 語	日本語Ⅰ	2		2◆ (4)					0～2
	日本語Ⅱ	2						2 (3)	0～2
	日本語Ⅲ	2						2 (2)	0～2
共通教科・科目単位数計				20～28	0～2		12～20	0～18	40～
体 育	ス ポ ー ツ 概 論	3						2 (2)	0～2
	ス ポ ー ツ Ⅱ	2						2 (2)	0～2
家 庭	課 題 研 究	2～4						2 (1)	0～2
	保 育 基 礎	2～6						2 (1)	0～2
	服 飾 手 芸	2～4						2 (1)	0～2
文 化	華 道	2						2* (1)	0～4
	茶 道	2						2* (1)	0～4
デ ザ イ ン	大学等における学修	1～4						1～4 ◎	0～4
専門教科・科目単位数計								0～15	0～22
総合的な探究の時間		3～6	1 (2)			2 (5)			5～7
自 立 活 動	自 立 活 動	1～7			1 (2)			2 (1)	0～7
ホ ー ム ル ー ム 活 動		各年度 1							3～4
生徒一人当たりの履修単位数計		ホームルーム活動以外に年間30単位まで履修可能							74～89
習熟度別授業 少人数指導授業		英語コミュニケーションⅠ(4単位)、日本語Ⅰ(2単位)において習熟度別授業を1クラス2展開、日本語Ⅱ(2単位)の1講座において習熟度別授業を1クラス2展開で実施							
備 考		<p>①必履修は、学習指導要領に定められた教科・科目どおりである。</p> <p>②高等学校卒業程度認定試験、校長が認める各種試験について、別に定める規定に従い単位認定を行う。</p> <p>③同名科目の増単については、必履修科目、自由選択科目とも、別に定める規定に従い単位認定を行う。</p> <p>④1年次相当は、◆のうち2科目を選択履修する。(○または□からそれぞれ1科目ずつ計2科目の選択、または、「日本語Ⅰ」かつ○または□のどちらか1科目の計2科目の選択)</p> <p>⑤理科については、◆より3科目を選択履修する。</p> <p>⑥芸術については、▲から1科目選択履修する。芸術科目はⅠを履修した後にⅡを履修する。</p> <p>⑦体育の2年次以降については、1単位の講座を履修の上、2単位8講座の中から2講座以上を履修し、1年次履修分との合計で8単位以上10単位以下になるようにする。</p> <p>⑧「主として2年次・3年次・4年次」の「必履修」にある「公共」および「家庭基礎」は、4修生用の講座である。「公共」は、「政治・経済」、「倫理」と、「家庭基礎」は「課題研究」、「保育基礎」、「服飾手芸」と同時に履修することはできない。</p> <p>⑨74単位以上の修得で卒業を認定する。年間10単位以上は、履修申請をする。</p> <p>⑩二学期制をとっており、自由選択科目において、半期認定を行う。</p> <p>⑪1単位時間を45分とする。</p> <p>⑫◎印の大学等における学修について、コミュニケーションズ講座は年間1単位で最大4単位の単位認定を行う。</p> <p>⑬「人間と社会」は1年次の総合的な探究の時間で実施とする(1単位)。</p> <p>⑭「地理探究」は「地理総合」の後に履修する。</p> <p>⑮「論理国語」、「文学国語」、「国語表現」、「古典探究」は2単位ずつの分割履修とし、4単位履修で履修完了とする。</p> <p>⑯*印の上級英語、華道、茶道は、2単位の学習で科目の履修修得とし、最大4単位まで履修修得できる。</p> <p>⑰日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、華道、茶道について、チームティーチングを実施する。</p> <p>⑱三修制は、1年次で「公共」「家庭基礎」「理科科目」を履修する。</p> <p>⑲四修制は、2年次以降、「公共」「家庭基礎」「理科科目」を履修する。</p>							